



松濤園には4棟の展示館があり、それぞれの建物は日本各地から移築、または復元した日本家屋を活用しています。その周りを三之瀬瀬戸を借景とした日本庭園が囲み、散策しながら歴史に触れることができる施設です。



朝鮮通信使資料館
御馳走一番館

Commemorative Museum
of Korean Missions

朝鮮通信使行列と絵画

朝鮮通信使は、江戸時代に約400～500名で12回来日しました。さらに、江戸までの道中に治道の各藩が警護や案内に人を出したので、全体では数千人規模の行列で進みました。また、朝鮮通信使行列を一目見ようと人々が押し寄せたとされ、当時外国との交流が制限されていた日本において、高い関心が寄せられていたことが分かります。朝鮮通信使行列は数々の記録画に描かれ、現在に伝わっています。その他に、江戸時代に巻き起こった一大朝鮮ブームの影響で制作され絵画や工芸品など、モチーフとして取り入れられました。

本展では所蔵品を中心に朝鮮通信使行列が描かれた数々の絵画資料を紹介します。

「道進朝鮮人大行列記大全」
基本木版・冊子装
/ 延享5年(1748)以前



上:「色絵花盆文大皿」伊万里・元禄様式/1700-30年代
右:「古備前壺」16世紀後半-17世紀

日本は世界的に見て陶磁器生産の歴史が古く、種類が豊富な国の一つです。およそ1万2千年前に誕生した縄文土器から、日本のやきものの歴史は始まり、時を経て種類を増やしてきました。

当館では、数あるやきものの中でも伊万里焼のコレクションに力を入れて収蔵しています。伊万里焼は、約400年前に肥前・有田で生まれた日本初の国内製の磁器です。本展では、その歴史をたどるとともに、伊万里焼に影響を受けて誕生した波佐見焼や平戸焼などの磁器、また、磁器誕生以前から日本国内で作られたやきものである、備前焼などもご紹介します。



陶磁器館
Ceramics Museum

ニッポンの
やきもの

蒲刈島御番所
GOBANSHO (復元)
(Guard House)

江戸時代、この下瀬川にあった番所を、上瀬川に現存している番所を元に復元しています。



あかりの館
(旧吉田邸)
Lamp Museum

山口県上関町から移築した商家を利用して、世界の灯火器を展示しています。



周辺施設のご案内

蘭島閣美術館

広島県呉市下蒲刈町三之瀬200-1 ☎0823-65-3066

所蔵品展V

黒の魅力

3/1(水)～5/18(木)

※5/19～7月下旬

施設メンテナンスのため 臨時休館

蘭島閣美術館別館

広島県呉市下蒲刈町三之瀬105 ☎0823-65-2500

所蔵品展I

所蔵品への視点シリーズ7 顔とトルソー

6/7(水)～7/31(月)

三之瀬御本陣芸術文化館

広島県呉市下蒲刈町三之瀬311 ☎0823-70-8088

所蔵品展I

須田国太郎 一芸術家の眼一

4/19(水)～6/12(月)

交通 Access



広島市内から車で約1時間

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡って最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から松濤園まで80m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの通行券を進呈！
詳しくは、くれ観光情報プラザ TEL.0823-23-7845 まで。

呉から電車とバス

JR 呉線で広駅または仁方駅で下車。駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交株式会社のバス「田戸・大浦・宮農センター・沖友天満宮方面」行きに乗り。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。停留所から松濤園まで100m。

バスに関するお問い合わせ 瀬戸内産交株式会社 ☎0823-70-7051

※感染拡大の影響により、日程等変更や臨時休館になる場合があります。その場合にはHP等におきましてお知らせ致しますので、ご確認ください。